

品番：C7-3 GRヤリスRC用

取扱説明書

保証書付

この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず本書を良くお読みいただき、記載内容に従って正しく取り付け、ご使用下さい。

目次

安全上・使用上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・1
 構成部品・・・・・・・・・・・・・・・3
 本体説明・・・・・・・・・・・・・・・3
 機能について・・・・・・・・・・・・・・・4
 接続概要・・・・・・・・・・・・・・・4
 通電・動作確認・・・・・・・・・・・・・・・5
 Bluetooth機能・・・・・・・・・・・・・・・6
 USB充電・・・・・・・・・・・・・・・7
 サブウーファー出力・・・・・・・・・・・・・・・7
 工場出荷状態の音質設定・・・・・・・・・・・・7
 DSP機能・・・・・・・・・・・・・・・8
 本体仕様・・・・・・・・・・・・・・・9
 保証とアフターサービス・・・・・・・・・・・・9
 保証書・・・・・・・・・・・・・・・10

安全上・ご使用上のご注意 必ずお守りください

お客様や他の方々への危害および財産損害の防止のため、以下を必ずお読みになりご使用下さい。
本マニュアルに従って、正しく作業を行って下さい。指定以外の取り付け方法・部品の使用は、事故やけがの原因となる場合があり、その場合当社では一切の責任を負いかねます。

■表示内容の説明

- 警告** この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。」
- 注意** この表示の欄は、「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類

- 注意しなければならない内容です。
- 禁止（やめてはいけないこと）の内容です。
- 必ず行っていただきたい内容です。

警告

- 本製品は、DC12V ㊟アース車専用です。**
24V車で使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしない。**
エアバッグ装着車に取り付けられる場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。エアバッグが誤動作し死亡事故の原因となります。
- 前方視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、絶対に取り付けけない。**
交通事故やケガの原因となります。
- コード類は絶対に途中で切断しない。**
コード類にヒューズが付いている場合、機能せず火災の原因となります。
- 電源コードの被覆を切つて、他の機器の電源を取らない。**
電源コードの電流容量がオーバーすると、火災や感電、故障の原因となります。
- 取り付けには保安部品(ステアリング・ブレーキ・タンクなど)のボルトやナットは絶対に使用・共用をしない。**
これらを使用すると、制動不能や発火、交通事故の原因となります。

注意

- 必ず、本製品の構成部品を指定通りにご使用下さい。**
指定外の部品を使用すると、機器内部・外部、そのほか部品を傷めたり、固定が外れたりして危険です。

1

警告

- 取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常動作するか確認する。**
正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、交通事故の原因となります。
- ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届かないところに保管する。**
誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- コードが金属部に触れないように配線する。**
金属部に接触するとコードが破損し、火災や感電、故障の原因となります。
- 製品ハーネス搭載のヒューズを使用すると、交換は必ず規定容量(15A)を使用する。**
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

警告

- 運転中は走行中に操作をしない。**
前方不注意となり交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し操作を行って下さい。
- 音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する。**
車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。
- 液体で濡らさない。**
発煙・発火・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。
- 音が出ない、音声が割れる、歪むなどの異常・故障状態で使用しない。**
思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

注意

- 分解や改造をしない。
故障、発煙・発火、感電の原因となります。
- 本機は車載用以外で使用しない。
発煙や発火、感電やケガの原因となることがあります。

- 万一の故障の際は、直ちに使用を中止し必ず販売店が弊社にご相談下さい。
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

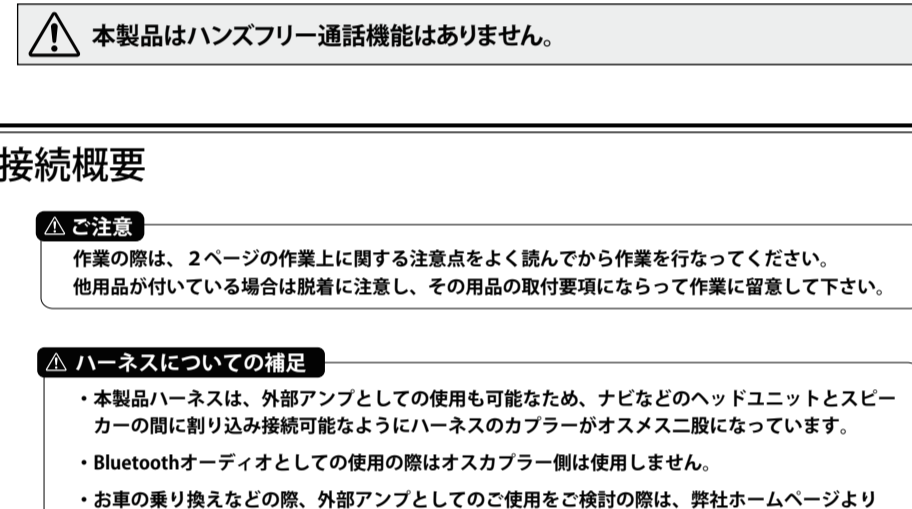
作業前に必ずご確認ください

- 作業の際は、バッテリーの㊟マイナス端子を外して作業を行って下さい。**
通電状態のまま作業を行うと、ショートによる機器破損の原因となります。
- 傷防止のため、作業部周辺・着脱部品は、カバーや保護テープで保護して下さい。**
- 脱落・剥がれ防止の為、付属の脱脂クリーナーで貼付け箇所表面を洗浄して下さい。**

2

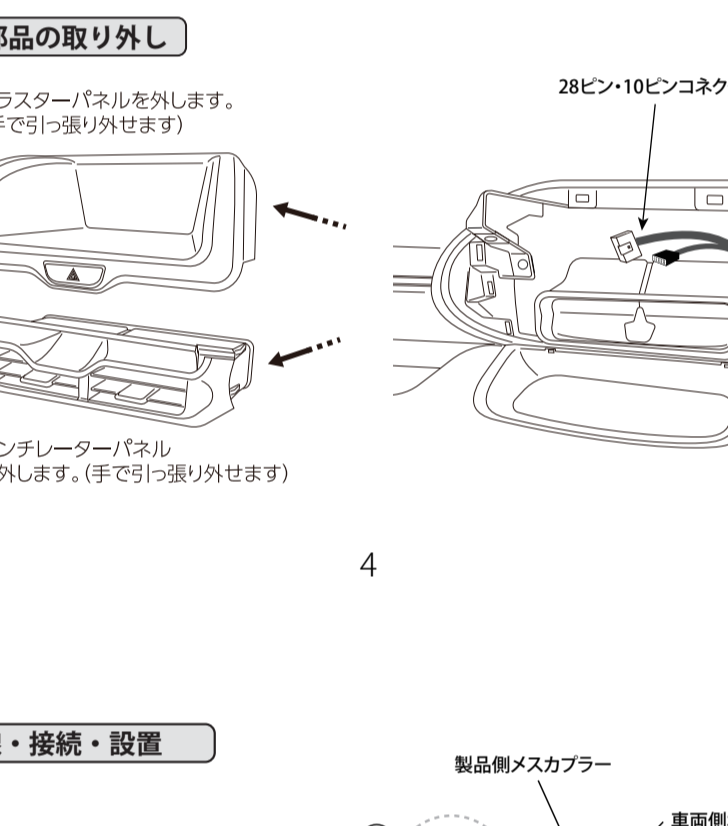
構成部品

① 本体 / ② 接続用ハーネス / ③ パソコン接続用USBケーブル (TypeA+TypeB)



本体説明

※用途によっては使用しない装備もあります。



- ① リモコン接続スロット (※本製品では使用しません)
- ② RCA出力 (FL / FR / RL / RR)・・・・・・・・・・・・本製品とは別に、外部アンプ増設時に使用可能です。
- ③ 充電用USBポート (TypeA)・・・・・・・・・・・・充電用です。
- ④ サブウーファー出力RCA端子 (L / R)
- ⑤ パソコン接続用USBポート (TypeB)・・・・・・・・・DSPソフトウェアをインストールしたPCを接続します。
- ⑥ JOYN / NOMALモード切替スイッチ・・・・・・DSP機能状態「JOYN」とDSP無効状態「NOMAL」の切り替え
- ⑦ 20ピンコネクタ・・・・・・・・・接続用ハーネスを接続します。(次ページ表参照)
- ⑧ 起動方式切替スイッチ(HOST / ACC)・・・・・・起動しない場合は切り替えます。
ACC=ACC電源で起動します。
HOST=本機を外装アンプとして使用する際、ヘッドユニットのスピーカー一信号を感知して起動します。
- ⑨ ステータスランプ・・・・・・・・・電源供給(ON)の状態では赤ランプが点滅・Bluetooth接続時は青ランプが点灯します。

3

機能について

- 本製品はステアリングスイッチに対応していません。**
- 本製品はラジオ受信機能はありません。**
- 本製品はハンズフリー通話機能はありません。**

接続概要

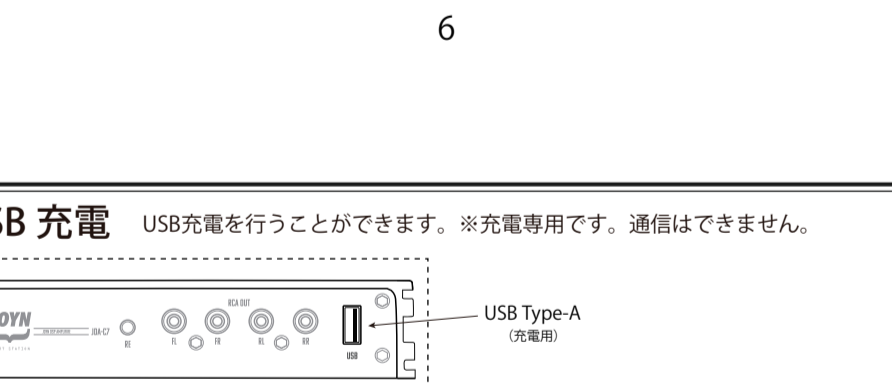
- 作業の際は、2ページの作業上に関する注意点をよく読んでから作業を行なってください。**
他用品が付いている場合は装着に注意し、その用品の取付要項にならって作業に留意して下さい。

▲ ハーネスについての補足

- 本製品ハーネスは、外部アンプとしての使用も可能なため、ナビなどのヘッドユニットとスピーカーの間に割り込み接続可能なようにハーネスのカラがオスメス二股になっています。
- Bluetoothオーディオとしての使用の際はオスカラ側は使用しません。
- 「車の乗り換えなどの際、外部アンプとしてのご使用をご検討の際は、弊社ホームページより「DSP内蔵パワーアンプ」のページ https://www.cyberstork.com/joyn/jda-c7_dsp/ をご確認ください。説明書もご確認ください。

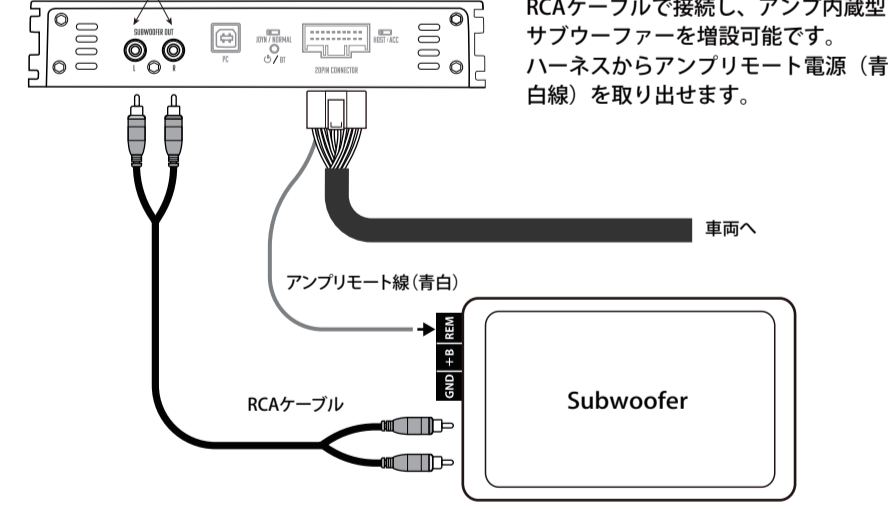
車両部品の取り外し

- ① クラスターパネルを外します。**
(手で引っぱって外せます)
- ② ベンチレーターパネルを外します。**
(手で引っぱって外せます)



4

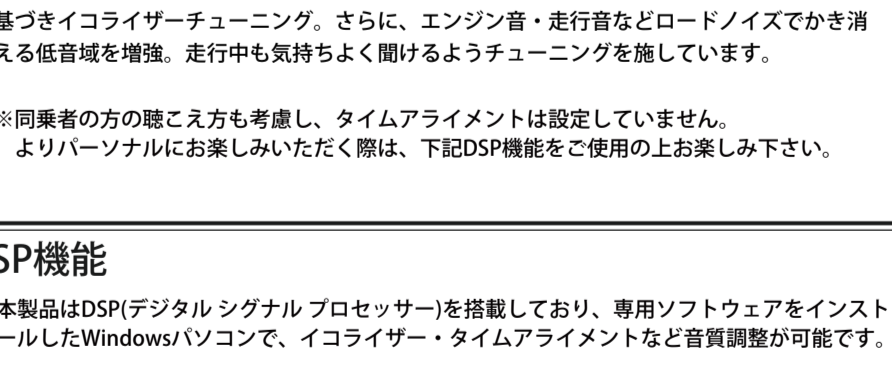
配線・接続・設置



- グローブボックス奥のカーペット下やシート下に設置
- ダッシュボード内に配線
- 製品側メスカブラー
- 車両側オスカブラー
- アンプリモード線(青線) サブウーファーの増設時などに使用
- オスカラ側は、別の用途(内部アンプとして使用の際)に使用。未使用で使えません。
- 製品ハーネスのメスカブラー側のみ使用します

通電・動作確認

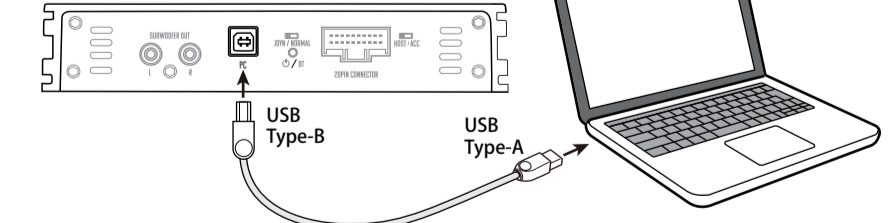
取り付け完了後は通電し、動作確認を行って下さい。



- ① モード切替スイッチが「JOYN」側になっていることを確認して下さい。
- ② 通電後ステータスランプが、赤く点滅します。

5

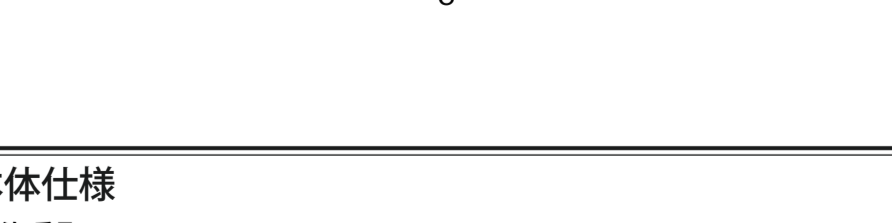
▲ 起動しない場合



- 起動方式切替スイッチが「ACC」側になっているかご確認ください。
- 起動方式切替スイッチを「ACC」側に切り替えて、再度通電確認を行なってください。

Bluetooth機能

ペアリング(接続)



- ① JDA-C7側の操作は不要です。
接続機器側のペアリング設定を開始します。
- ② スマートフォンなど、接続する機器の設定画面にて、デバイス名「JDA-C7」を検索し接続します。
※お手持ちの機器のBluetooth接続方法は、お手持ちの機器の説明書などをご参照ください。
- ③ 接続状況はお手持ちの機器の表示で確認できます。
又、接続中は本体ステータスランプが青く光ります。

- ・接続後は、スマートフォンなどの接続機器側で音楽再生/音量調整を行なってください。
- ・Bluetooth接続、最後に接続したBluetooth機器に対し自動接続が行われます。
状況によっては自動接続されない場合もございますので、その場合は機器側で接続を行なって下さい。

▲ アドバイス

- ペアリング・接続がうまくいかないとき
・スマホなど接続機器側のペアリング登録を削除し、再度ペアリングを行なってください。
・それでもダメな場合は、スマホ(接続機器)の再起動を行ってください。
- ・ハンズフリー通話機能はありません。

▲ ご注意

運転中の携帯電話の使用は必ず道路交通法に従って行って下さい。

▲ アドバイス

- 市販のBluetoothリモコンを利用すると走行中もスマートフォンに触れず音楽再生・曲送り・音量調整が可能です。

6

USB充電

USB充電を行うことができます。※充電専用です。通信はできません。

サブウーファー出力

- ・取付後は、サブウーファー側でお好みのバランスにゲイン(音量)調整を行なってください。
- ・サブウーファー出力ゲインは、DSPソフトで調整することもできます。(次ページ「DSP機能」参照)

▲ アドバイス

サブウーファー側の接続・機能詳細は、お手持ちの機器のメーカー及び、説明書にてご確認ください。

工場出荷状態の音質設定

- 走行中もしっかり聴こえて気持ち良いサウンド音質を設定済み。

異なる周波数の音を鳴らした時に人が等しく感じる音の大きさ、それが「ラウドネス」です。人の聴覚は、同じ音量で鳴っていても低域や高域は聞こえにくいため、本製品は人の聴覚に

7

基づきイコライザーチューニング。さらに、エンジン音・走行音などロードノイズでかき消える低音域を増強。走行中も気持ちよく聞けるようチューニングを施しています。

※同乗者の方の聴こえ方も考慮し、タイムアライメントは設定していません。
よりパーソナルにお楽しみいただく際は、下記DSP機能をご使用の上お楽しみ下さい。

DSP機能

本製品はDSP(デジタルシグナルプロセッサ)を搭載しており、専用ソフトウェアをインストールしたWindowsパソコンで、イコライザー・タイムアライメントなど音質調整が可能です。

専用ソフトウェアのダウンロード

対応OS
 推奨OS：Windows7/8/9/10/11
 CPU：1.67GHz以上 メモリ：1GB以上
 HDD：1512MB以上の空き容量
 ディスプレイ：1024×768以上

弊社ホームページ内、
ご購入商品ページより
ダウンロード
<https://www.cyberstork.com/joyn/>

パソコンとの接続方法

- ① パソコンを接続する前に、JDA-C7本体が車両に正しく接続されている必要があります。
※パソコンに専用ソフトウェアのインストールが必要です。
- ② 付属のパソコン接続用USBケーブルでJDA-C7とパソコンを接続します。
- ③ 車両を「ACC」または「イグニッションON」にし、JDA-C7本体の電源を入れます。
- ④ パソコンの専用ソフトウェアを起動し、接続完了と共にDSP調整・設定ファイルの書き込みが可能になります。

専用ソフトウェア使用方法について詳しくはホームページをご覧ください。

8

本体仕様

- 寸法・重量
 ■幅170mm×奥行100mm×高さ33mm ■1.1Kg ■付属ハーネス：全長1.8m

- 電源
 ■使用電源：DC12V ■対応電圧：9-16V ■マイナスアース方式 ■最大消費電流：15A
 ■ヒューズ容量：15A(ハーネスに装着) ■外部アンプ用ポート出力：12V/0.2A

オーディオ部(アンプ)

- アンプ：クラスAB ■最大出力：48W×4 ■定格出力：28W×4 ■負荷インピーダンス：4~8Ω
 ■周波数特性：20Hz~20kHz(+0/-dB) ■S/N比：108dB ■高調波歪率：0.01%

入力/出力

- ハイレベル入力：4ch ■スピーカー出力：4ch ■RCA出力：6ch(SUBWOOFER:2ch) / 出力電圧 5V
 フロントセッサー
- 動作サンプリングレート 96kHz / 24bit
- 15バンドEQ(ゲル/PEQ) 調整幅：20~20kHz / ±20dB (0.1step)、Q特性：0.4~128
- ハイパスフィルター/ローパスフィルター Butterworth / Bessel / Linkwitz、6~48dB/oct
- タイムアライメント 距離：0-692cm、時間：0-20ms、調整ステップ：0.72cm / 0.021ms / 0.28Inch
- スピーカーレベル 0~60dB(メイン / FL / FR / RL / RR / Center / Sub)、位相調整 0°/180°
- プリセット(本体保存) 6ファイル

Bluetooth (Bluetoothヘッドユニットとして車体再生可能)

- Bluetooth5.0 ■対応コーデック SBC/AAC ■対応プロファイル A2DP / AVRCP

保証とアフターサービス

■保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名が捺印されていることをお確かめの上、保管して下さい。
または、販売店レシートを保証書とともに保管ください。

■保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

■修理について

故障が生じた場合は、保証書に記載してある当社保証規定に基づき修理いたします。
お買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。
発送になる場合は、送料はお客様負担となります。(保証期間内含む)

■保証期間経過後の修理について

お見積り後に、部品があり、修理可能な場合は修理対応いたします。
お買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。

■保証外

車から取り外す際の時間、工費、その他への影響については一切の責任を負いかねます。
保証は、該当製品のものに適用となります。

9